

A・SIL-3ゲル化曲線

○ゲル化剤 G-13

鋳造型用バインダーA・SIL-3をゲル化（流動性をなくす）するには、弊社のゲル化剤G-13を少量加えて、よく攪拌することをお勧めします。

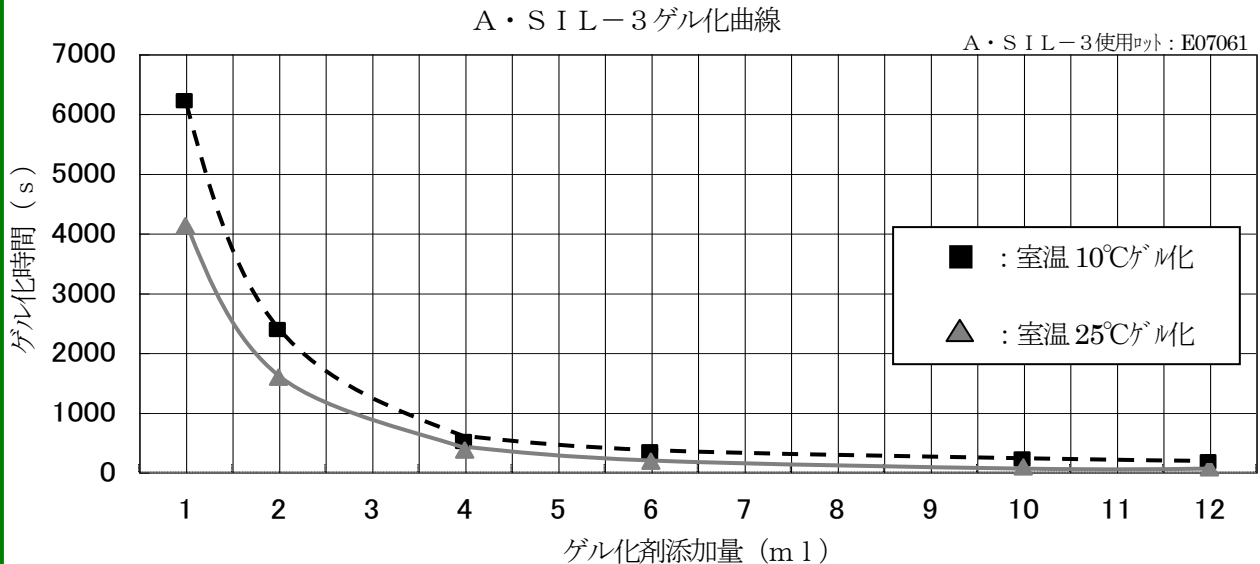
以下に使い方の目安、取り扱い上の注意等を示しますがA・SIL-3は、作業時の温度、湿度、A・SIL-3の製造時よりの経日によりゲル化剤 G-13を加えてから流動性を失うまでのゲル化時間にバラツキを生ずる影響を受けます。好ましくは実作業前に小規模のゲル化時間確認試験をなさることをお勧めいたします。

○ゲル化剤 G-13 物性

外観、色調	無色透明の液体	化学成分	アンモニア臭のあるアルカリ性の化合物。
主溶剤	水	取り扱い上の 注意点	眼の粘膜、手指等の皮膚に付着した場合は、 多量の水で洗浄してください。
引火性	無し		

○A・SIL-3 ゲル化曲線

- ゲル化時間は、作業場の温湿度、バインダーの液温や製造からの日数、スラリーの砂の配合等で、変わりますので、小規模テストで確かめてから本作業を行ってください。中性の砂を配合の場合、ゲル化時間は長くなります。
- A・SIL-3 (Lot.No.E07061、製造より約3週間経過) 100g (約110ml) に所定量のゲル化剤G-13を加えて、ゲル化まで手攪拌を行っています。下記にG-13添加量と硬化までの時間を示す。
- 室温10℃と25℃の2水準の硬化曲線を下記に示す。



ゲル化剤添加量	室温 10°Cゲル化テスト	室温 25°Cゲル化テスト
1.0ml	103m17s (6197s)	68m44s (4124s)
2.0ml	39m28s (2368s)	26m28s (1588s)
4.0ml	8m14s (494s)	6m08s (368s)
6.0ml	5m21s (321s)	3m02s (182s)
10.0ml	3m22s (202s)	1m27s (87s)
12.0ml	2m37s (157s)	1m09s (69s)

○製造元 株式会社 緑化学研究所

本社：〒263-0023 千葉県千葉市稲毛区緑町1-16-21
 TEL:043-241-3630 FAX:043-243-4222
 工場：〒263-0051 千葉県千葉市稲毛区園生町254
 TEL:043-253-5600 FAX:043-253-5601